

2021 年度

事業計画書

2021 年 4 月 01 日から

2022 年 3 月 31 日まで

公益社団法人 東京都鍼灸師会

(目次)

はじめに	2
〔基本方針〕	2
公益目的事業	3
1. 普及・啓発事業	3
(1) 広報・ホームページ活用事業	
(2) 地域普及活動事業	
(3) スポーツボランティア	
2. 学術研究・研修事業	5
(1) 症例検討会	
(2) 学術講習会	
(3) 臨床 鍼灸スポーツトレーナー研修会	
(4) 鍼灸臨床セミナー等	
(5) 関東ブロック会議	
3. 療養費適正化推進事業	7
4. 地域医療推進事業	8
収益等事業	9
(1) 会員名簿の作成及び配布	
(2) 会員サポート事業	

はじめに

東京都鍼灸師会は、平成 25 年 3 月 25 日に公益社団法人の認定を受け、同年 4 月 1 日より新法人に移行しました。本会は、鍼灸の普及・学術振興及び都民の健康増進に寄与することを使命とする団体です。

〔基本方針〕

1. 普及・啓発事業

疾病の予防や治療にかかわる正しい情報の伝達は、健康増進のための治療を自ら選択するのに有益な情報です。そのため、本会は職能団体として都民の健康の保持増進及び公衆衛生の向上に寄与するため各種の普及・啓発事業を行ってまいります。

また、2021 年度の「東京オリンピック・パラリンピック競技大会」に対しても、会を挙げて応援してまいります。

2. 学術研究・研修事業

鍼灸師の資質向上を図るために、鍼灸医療にかかわる学術分野の最新の知見を習得し、鍼灸治療の適応の判断・予後を推測し、治療に役立つ研究を行ってまいります。

3. 療養費適正化推進事業

都民の立場に立ち、鍼灸治療にかかわる療養費の利用及び制度の適正な運用を図ってまいります。

4. 地域医療推進事業

健康寿命の延長、フレイル・サルコペニアの予防、または要介護状態等予防と軽減若しくは悪化の防止を目的とする介護予防事業に積極的に取り組み、都民の日々の健康づくりに貢献してまいります。

公益目的事業

「鍼灸の普及・学術振興及び都民の健康増進に関する事業」【公1】

【事業概要】

本会は鍼灸の普及・学術振興及び都民の健康増進に寄与するため以下の事業を行う。

1. 普及・啓発事業

本会は職能団体として都民の健康の保持増進及び公衆衛生の向上に寄与するため、各種の普及・啓発事業を行う。

(1) 広報・ホームページ活用事業

<事業内容>

本会の活動状況の紹介や健康情報の提供など、鍼灸の普及啓発を目的に各種パンフレット、ポスターの作成及び定期的に広報誌を発行する。会員向け広報誌「東鍼会報」は年5回発行する。

また、鍼灸師や都民を対象に、本会の活動や鍼灸関係の情報提供、連絡事項、普及啓発、鍼灸相談等の情報発信・情報交換を目的にインターネットサービスを行なう。

<2021年度の計画>

- ・ 広報「東鍼会報」：年4回発行
(会員及び都民対象普及広報)
- ・ 発行部数：約700部

<実施事業の財源>

会員からの会費

<必要となる財産>

法人の事務所（賃貸借による）ほか

(2) 地域普及活動事業

<事業内容>

本会の本部及び各支部において、都民公開講座の開催のほか、自治体と協働で区民まつり（市民まつり）等の行事に積極的に参画し、また、都内企業の事務所等に出向き、広く都民への情報提供や広報、健康相談窓口の対応、鍼灸無料奉仕治療などの普及啓発活動・協働事業に取り組む。

<2021年度の計画>

☆支部普及活動事業 ※コロナ禍の状況注視

- ・ 4月 武蔵野・三鷹支部 武蔵野さくら祭り
- ・ 4月 新宿支部 レガスまつり
- ・ 5月 品川支部 エコフェスタ
- ・ 7月 目黒支部 リバーサイドフェスティバル
- ・ 8月 世田谷支部 せたがや区民まつり

- ・8月 荒川支部 区民無料奉仕治療
- ・8月 墨田支部 鍼灸無料奉仕治療
- ・9月 豊島支部 高齢者ボランティア治療
- ・9月 板橋支部 区民公開講座
- ・9月 三多摩北支部 市民公開講座
- ・9月 三多摩西支部 市民健康講座
- ・9月 大田支部 おおた福祉フェス
- ・5月 葛飾支部 葛飾健康フェスタ
- ・7月 目黒支部 目黒商工祭「リバーサイドフェスティバル」
- ・10月 足立支部 スポーツカーニバル
- ・10月 江東支部 江東区民まつり
- ・10月 新宿支部 区民まつり
- ・10月 練馬支部 練馬まつり
- ・10月 文京支部 千駄木下町まつり
- ・10月 八王子・日野支部 市民公開講座
- ・11月 江戸川支部 被災時鍼灸と勉強会
- ・11月 渋谷支部 区民まつり
- ・11月 北支部 健康フェスティバル
- ・11月 文京支部 お灸講習会
- ・11月 三多摩東支部 西東京市民まつり
- ・11月 大田支部 区民講座
- ・11月 墨田支部 弁天まつり
- ・12月 三多摩東 多摩6都リレーマラソン
- ・12月 港支部 港シティハーフマラソン
- ・1月 新宿支部 新宿シティハーフマラソン
- ・3月 練馬支部 練馬こぶしハーフマラソン

☆都民公開講座

- ・コロコロはり教室

日時：6月

会場：未定

- ・豊島区ふくし健康まつり

開催日：未定

会場：としま区民センター

- ・「お灸フェス in Tokyo」

開催日：9月(秋分の日) 定員：50名 会場：江島杉山神社本殿、杉山和一記念館

<事業の対象>

- ・都民

<必要となる財源>

会員からの会費

☆企業向け出前講座

- ・未病に役立つ鍼灸ツボセルフケア実践講座

開催日：年 12 回予定

会場：希望する企業

定員：10 名～30 名

<事業の対象>

- ・企業の社員等

<必要となる財源>

会員からの会費、受講料

(3) スポーツボランティア

<事業内容>

本会では、体力づくりとリフレッシュを兼ねた各地のマラソン大会行事にボランティア協力し、走行後のランナーの体調を整え、疲労回復に有効な鍼治療を無償で行い、利用者に鍼灸の普及を広める。

<2021 年度の計画>

- ・ボランティア：東京マラソン（10 月）

- ・ボランティア事前研修：1 回実施

<事業の対象>

- ・会員及び一般鍼灸師

<必要となる財源>

会員からの会費、受講料

2. 学術研究・研修事業

(1) 症例検討会

<事業内容>

患者の病態を正しく把握するとともに、鍼灸治療の適応を判断・予後を推測し、治療の方法やその結果を症例ごとに研究発表するとともに、データを蓄積し広く鍼灸師の研鑽に役立てる。この検討会は、指定生涯研修事業にもなっており、学術分野における臨床に直結した効果的な学習方法と位置づけている。

<2021 年度の計画>

- ・開催：4 回（運営委員会を含む）WEB 参加形式

- ・会場：東鍼会事務所

- ・受講者：@40 名×4 回 計 160 名

<事業の対象>

- ・会員及び一般鍼灸師、学生

<事業実施の財源>

会員からの会費、受講料

(2) 学術講習会

ア 日本鍼灸師会共催学術講習会

<事業内容>

学術講習会は、公益社団法人日本鍼灸師会との共催で開催する。各大学医学部の教授・講師を中心に専門家や活躍中の鍼灸師を招いて、最新の知見を習得する場とする。

また、会員の資質の向上と臨床訓練生の育成に関するカリキュラムの規準化を目指して臨床研修会も日鍼会との協働で鍼灸師の資質向上を目的に実施する。指定生涯研修事業。

<2021年度の計画>

○全国大会 in 東京

- ・開催日 : 10/24・25日
- ・会場 : としま区民センター及び会議室
- ・受講者 : 800名

<事業の対象>

- ・会員及び一般鍼灸師、学生

<事業実施の財源>

受講料、日本鍼灸師会からの委託料

イ 東京都福祉保健局委託講習会（東京都福祉保健局施術者委託講習会）

<事業内容>

伝統医療である東洋医学領域・整形外科領域の疾患から内科、婦人科、眼科、耳鼻科、等幅広い分野からテーマを定めて、専門家に講演を依頼する講習会で、最新の医学情報を学ぶため開催する。また参加者は会員外の鍼灸師のほか、一般都民も参加できる機会として設定する。指定生涯研修事業。

<2021年度の計画>

- ・(都委託) 開催 3回 前期、中期、後期
- ・会場 : 東鍼会事務所 WEB参加形式
- ・受講者 : @80名×3回 計240名

<事業の対象>

- ・会員及び一般鍼灸師、学生

<事業実施の財源>

会員からの会費、東京都からの委託料

ウ 日常の診療に役立つ傾聴講座

<事業内容>

本講座は、上手な話の聴き方（傾聴の技術）と、心をケアする基礎的な技術を、専門の心理カウンセラーと一緒に、様々な実習を通じて楽しくやさしく学び、もって、鍼灸の実践に生かせるスキルとする。

<2021年度の計画>

開催日：4月4日/4月11日（2日間集中講座）

会場：としま区民センター会議室 参加形式は未定

定員：20名

<事業の対象>

・会員及び一般鍼灸師、学生

<事業実施の財源>

会員からの会費、受講料

(3) 臨床鍼灸スポーツトレーナー研修会

<事業内容>

子どもから高齢者まで生涯にわたってスポーツを安全に楽しく活躍できるよう、それを支えるボランティア活動実施のための研修事業を行う。

具体的には、競技スポーツ・生涯スポーツを愛好する人を対象とした健康管理をはじめ、傷害予防やスポーツ外傷、障害の救急処置、スポーツ鍼灸学、スポーツ栄養学、スポーツ心理学、リハビリテーション、トレーニング、コンディショニング等、広く学ぶことを内容とする。「公認スポーツトレーナー鍼灸師」取得には、2か年で17単位必要。

<2021年度の計画>

・開催：年3回

・会場：東鍼会事務所 WEB参加形式

・受講者：受講者：@60名×3回 計180名

<事業の対象>

・会員及び共催県師会会員、一般鍼灸師、学生

<事業実施の財源>

会員からの会費、受講料

(4) 鍼灸臨床セミナー

○鍼灸臨床セミナー

<事業内容>

鍼灸臨床セミナーは、若年の鍼灸師を中心に、テーマ別に問診や診療法の実際やカルテの取り方、症例報告作成等を学習する講習会で開催する。指定生涯研修事業。

<2021年度の計画>

・開催：未定

・会場：未定

・受講者：未定

(5) 災害鍼灸事業

<事業概要>

発生が予想される首都直下型地震、南海トラフ地震等の広域災害において、はり師・きゅう師の職能団体の一員として、医療関連団体等と協働し、被災者の心身の負担を軽減し支えるよう努めるとともに、健康レベルを維持できるよう適切なケアを提供する役割を担う災害支援鍼灸師を養成する。

<2021年度の計画>

神奈川県鍼灸師会へ委託（共催）

<事業の対象>

・会員及び一般鍼灸師、学生

<必要となる財源>

会員からの会費

(6) 関東ブロック会議

<事業内容>

関東甲信越地区の7都県の鍼灸師会の会員が一同に会し、鍼灸に関わるテーマを中心に講演会や会議を開催する。平成31年度の担当は県師会。

<2021年度の計画>

・開催日：7月

・会場：さいたま市

<事業の対象>

・会員及び他県鍼灸師

<事業実施の財源>

会員からの会費

3. 療養費適正化推進事業

<事業内容>

鍼灸治療にかかわる療養費制度の適正な運用を図るため、初心者講習や療養費取扱者講習会等の講習事業を行う。また、療養費の請求事務に関し、本会が療養費申請手続において直接調査・指導等を行い、療養費制度の適正な利用及び円滑な利用を促進する。

また、マッサージ治療にかかわる療養費の請求事務についても、適切に取り扱うこととする。

<2021年度の計画>

○審査会：12回

取扱い件数：約32,000件

○療養費取扱者講習会(会員外も参加可)

・開催：7月、12月の2回を予定

<事業の対象>

・本会会員及び一般鍼灸師

<事業実施の財源>

会員からの会費、審査手数料、申請用紙収入、受講料(会員外)

4. 地域医療推進事業

<事業内容>

豊島区後援のもとに、介護予防運動指導員による高齢者の運動機能の向上を目的とした、「元気でイキイキ教室」事業を実施し、寝たきり・認知症予防のための高齢者の福祉向上に寄与する高齢者の日々の健康づくりをサポートする。

さらに、「在宅鍼灸医療推進の会」を開催し、「地域包括ケアシステム」や「地域ケア会議」に参加するなど、高齢社会における在宅問題に鍼灸師が積極的に取り組む。

<2021年度の計画>

○「元気でイキイキ教室」

会場：南大塚文化地域創造館第1会議室

☆元気でイキイキ教室

1クラス4クール4回（1クール12回）48回

参加者各回25名計1,200名

☆元気でイキイキ教室第1期

4月7日～6月23日（12回）

☆元気でイキイキ教室第2期

7月7日～9月22日（12回）

☆元気でイキイキ教室第3期

10月6日～12月22日（12回）

☆元気でイキイキ教室第4期

2022年1月5日～3月23日（12回）

☆前期・後期各1回運営確認のため打ち合わせ実施

☆同窓会 未定

○認知症（オレンジ）カフェ運営開催

豊島区より運営委託を受託し、グランダ要町（有料老人ホーム）にて開催

開催日：毎月第2木曜日 14:00～15:30

○在宅鍼灸を推進するための会

・開催日等：未定

収益等事業

「組織強化及び会員相互扶助に関する事業」【他1】

【事業概要】

本会は職能団体として鍼灸学術の発展に寄与するため以下の事業を行う。

1. 会員名簿の作成及び配布

<事業内容>

本会会員の自覚と確認、会員相互の情報交換や自己研鑽、連帯意識の醸成に資することを目的に名簿を維持・管理し、隔年で会員に作成・配付する。

- ・会員名簿の更新 毎月1回、
- ・新入会員説明会 年12回（毎月第2水曜日18:00～）ZOOMM利用

2. 会員サポート事業

(1) 総合賠償保険

<事業内容>

公益社団法人日本鍼灸師会を窓口にした保険で、鍼灸師による医療事故や施術所の施設に原因する事故の保険で鍼灸師を医事紛争から守るため加入している。平成17年2月より当該保険料の一部助成を開始する。

(2) 相互扶助・文化事業

<事業内容>

会員相互扶助の一環として、懇親会、文化事業等の実施のほか、慶事・弔事の際にお祝い金及び弔慰金を支給している。

- お祝い金：出産3件
- 弔慰金：会員本人逝去2件、親族逝去4件
- 新年賀詞交歓会 2022年2月
- 70周年記念式典 2021年5月
- 正会員・新卒会員の交流会 10月
- 学生交流会 年2回

(3) 生涯研修事業

<事業内容>

東洋療法試験財団共催の生涯研修制度を活用し、一定の単位数を取得した者に終了証を発行することにより、会員の自己研鑽意欲の向上を図る。

<2021年度の計画>

- 2020年度対象研修参加者の集計
- 財団及び本会の修了証の発行
- 生涯研修実施報告書の発行
- HP掲載による症例報告の閲覧

(4) 施術ノート管理事業

<事業内容>

会員が患者の施術録をクラウド方式によりいつでも・どこからでも、作成・登録・閲覧することが可能となるサービスを安価な価格で提供する。会員の経済的負担を抑えつつ、事務作業の効率化を図る。

<2021年度の計画>

- ・東鍼会ホームページに利用案内を掲示する。
- ・利用を検討する会員向けの説明会を、ZOOMを活用して実施する。

本会会員

<事業実施の財源>

会員からの会費、利用料